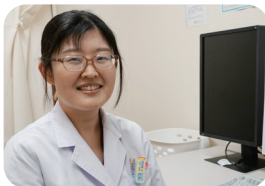


呼吸機能検査を受けよう！

今回は呼吸器内科、川上真由医師に「慢性閉塞性肺疾患（COPD）」について伺いました。



▲呼吸器内科 川上 真由 医師

たばこを吸っている、もしくは過去に吸っていた方に知ってほしい病氣があります。

慢性閉塞性肺疾患（COPD）をご存じですか？肺気腫やたばこ病の方が聞いたことがあるかもしれません。たばこの煙などで肺の組織が壊れた病態を肺気腫といい、それに加えて閉塞

性呼吸機能障害を伴えばCOPDと診断されます。閉塞性呼吸機能障害とは息を吐きたしくくなる障害です。通常息はスッと吸えてハッと吐けますが、フーッと長く吐き出さないと息を吐き切れなくなります。

実はCOPDが原因で亡くなる方が多いのにあまり知られていない病氣です。2015年まで

は男女合計で死亡順位10位以内に入っていました。2001年に発表された大規模な調査研究では日本人の40歳以上のCOPDの患者数は530万人と推定されま

したが、実際に診断されたのは22万人であり、なんと95%以上が診断されていないのです！

2022年の死亡原因の1位悪性新生物、2位心疾患、4位脳血管疾患、5位肺炎のいずれにも関係があり、COPDを合併している人の方がこれらの病氣にかかりやすいという研究も出ています。

咳や痰がある、重いものを持つときや坂道・階



段を歩くと息が切れる、風邪を繰り返したり長引く、心血管疾患、高血圧、糖尿病、脂質異常症、骨粗鬆症などの病氣がある、これらに心当たりのある方は一度呼吸機能検査を受けてみませんか？かかりつけの先生や当院呼吸器内科までご相談ください。

社会福祉法人



済生会今治病院

今治市喜田村7丁目1番6号

<https://www.imabari.saiseikai.or.jp/>

0898-47-2500

